

小開口用壁貫通部防火措置キット / 国土交通大臣認定(1時間耐火)

フックワイド

PW-100

商標登録出願中

簡単施工で仕上がり抜群！



丸穴貫通部施工例



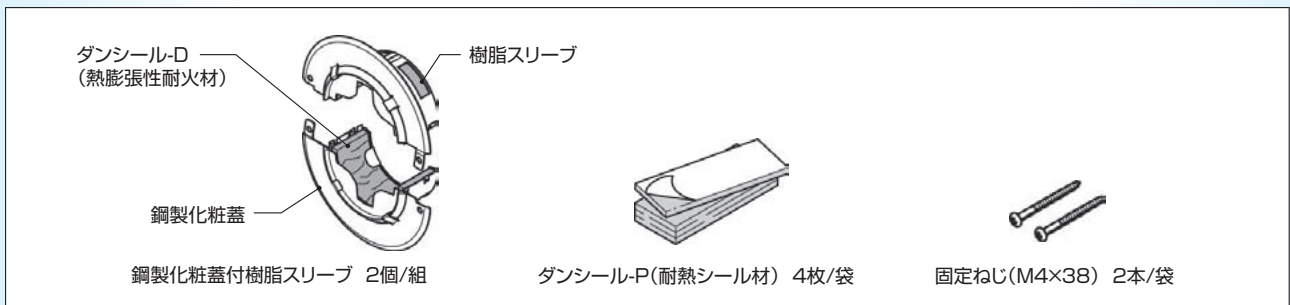
鋼製電線管貫通部施工例

さまざまな施工状況に対応できるオールラウンドなキット登場！

●施工条件

貫通部	丸穴開口		鋼製電線管貫通
適用壁構造 (国土交通大臣が認定した壁)	鉄筋コンクリート/ALC等 (壁厚80mm以上)	中空間仕切壁 (壁厚80mm以上)	鉄筋コンクリート/ALC/中空間仕切壁 (壁厚80mm以上)
施工状況			ブッシングはケーブル保護のため、必ず取り付ける必要があります。別途ご購入ください。
国土交通大臣認定番号	PS060 WL-0367		PS060 WL-0368
適用開口径(mm)	標準100(最大110)		鋼製電線管104(長さ300mm以上)
施工方法	片側	片側	両側
施工に必要なキット数	1キット	1キット	2キット
鋼製枠	不要	必要(厚さ0.25mm以上の鋼板製)	不要
貫通物	ケーブル	適用導体断面積：150mm ² 以下	
	合成樹脂製可とう電線管(PF管)	適用呼び径：28以下(壁開口面から長さ300mm以上必要)	
	混在	ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF管)の混在可能	
占積率(%)	44		45.2

● 梱包内容



品番	適合開口径 (mm)		有効措置径 (mm)	構成材料 (1組分)				梱包数
	丸穴開口	電線管		鋼製化粧蓋付樹脂スリーブ	ダンシール-P (枚)	固定ねじ (本)	取扱説明書兼工法表示ラベル請求ハガキ	
PW-100	φ100 ~110	鋼製電線管 104	φ76	2	4 (40×100×5t)	2	1部	1組 適用躯体・貫通部によっては、2キット必要となる場合があります。詳細は「施工条件」をご参照ください。

● 施工手順

丸穴開口壁貫通部の片側施工手順(鉄筋コンクリート/軽量発泡コンクリート/中空間仕切壁など)

■手順1. 施工前の確認
中空間仕切壁に施工する場合、必ず鋼製枠(板厚0.25mm以上の鋼板製)を設置してください。※標準開口寸法は100mmです。

■手順2. 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブの設置
鋼製化粧蓋付樹脂スリーブを、貫通物を挟んではめ合わせ、開口へ挿入してください。この時、ダンシール-P支持部は、貫通物の量に応じてペンチ、またはカッターナイフなどでカットしてください。

■手順3. 鋼製化粧蓋付樹脂スリーブの固定
鋼製化粧蓋のねじ穴2箇所に、付属の固定ねじをドライバーなどで固定してください。なお、鉄筋コンクリート壁の場合、あらかじめφ3.4mmのドリルで深さ約48mmまで下穴をあけてください。

■手順4. ダンシール-Pの充填
開口と貫通物の隙間にダンシール-Pを5mm以上充填してください。

■手順5. 施工完了
パテ表面に凹凸がある場合、ならして仕上げてください。

■施工についての注意事項

- 施工にあたっては、保護手袋および保護メガネ等を、必ず着用ください。
- ねじの紛失にご注意ください。紛失した場合には同様のものを別途お買い求めください。
- ダンシール-Pの所要量は、貫通物が最小の場合を想定し、不足の生じないように設定しております。不足が生じた場合には別途ダンシール-Pをお買い求めください。
- 防水・撥水の必要がある箇所については、別途防水・撥水処理を行ってください。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持・固定が不十分の場合、パテずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- 合成樹脂製可とう電線管(PF管)は、壁開口面から300mm以上必要となります。切断の際にはご注意ください。
- ケーブルと同時に鋼製電線管の貫通はできません。

※鋼製電線管貫通部他の施工手順については、弊社までお問い合わせください。

● ご用命・営業事項のお問い合わせは

古河エレコム株式会社

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目16番8号(古河電工神田ビル)
TEL. (03) 5297-8620
URL: <http://www.f-elecom.com/>

関西支社 TEL. (06) 6346-4173	宇都宮支店 TEL. (028) 624-6894
中部支社 TEL. (052) 931-8336	静岡支店 TEL. (055) 951-0515
北海道支店 TEL. (011) 251-5991	北陸営業所 TEL. (076) 431-0863
東北支店 TEL. (022) 267-0771	中国支店 TEL. (082) 246-0881
北東北営業所 TEL. (019) 613-5626	四国営業所 TEL. (087) 851-3255
新潟営業所 TEL. (025) 243-9577	九州支店 TEL. (092) 483-5561
長野営業所 TEL. (026) 223-1873	沖縄支店 TEL. (098) 863-2226

● 技術事項のご相談・お問い合わせは

株式会社古河テクノマテリアル

防災事業部 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
TEL. (0463) 24-9341 FAX. (0463) 24-9346
URL: <http://www.fitec.co.jp/ftm/bousai/>
Eメールでのお問い合わせ: bosai@ftm.fitec.co.jp

古河電気工業株式会社

本社 〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号
(丸の内仲通りビル)
URL: <http://www.furukawa.co.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

本カタログの内容は、お断りなく変更することがあります。